

---

第30回全国都市緑化とっとりフェア実行委員会

**平成25年度事業計画**

【全国都市緑化とっとりフェアの2本柱】

これまでの緑化フェアにとらわれない、  
とっとりらしいフェアの実現に向けて

①鳥取の緑の魅力の広域への発信

- ・全線開通のPRと併せ鳥取道を通じた  
関西・山陽からの観光客を確保
- ・全国植樹祭、エコツーリズム国際大会、ジオ  
パーク等とグリーンウェイブを構成
- ・メイン会場を結節点とした、広域交流  
の促進

②持続可能な緑化手法による生活環境向上

- ・多年性植物を活用したナチュラル  
ガーデン手法の普及
- ・街なかの緑化への意識の向上により  
魅力あるガーデンシティへ

【具体の方策】 (※)平成26年度以降に継続する取り組みを含む。

①鳥取の緑の魅力の広域への発信

- ・全線開通のPRと併せ鳥取道を通じた  
関西・山陽からの観光客を確保  
  
→関西・山陽に向けた観光素材としての積極  
的なPRを実施中
- ・全国植樹祭、エコツーリズム国際大会、ジオ  
パーク等とグリーンウェイブを構成  
  
→各行事のPRの相乗りにより、緑に関心  
のある方に多くのチャンネルから鳥取の情報を  
提供
- ・メイン会場を結節点とした、広域交流  
の促進  
  
→メイン会場等のナチュラルガーデンをフェ  
ア終了後も維持することにより、東西及び南  
北のネットワークを接続  
  
(ア)西方はサテライト会場を経て、島根の  
「山陰花めぐり」に接続(花と緑の切り口か  
らの大周遊提案へ)  
  
(イ)東方はジオパーク内の観光地・植物園  
等との連携  
  
(ウ)南方は鳥取道沿線の観光地等との連携

【具体の方策】 (※)平成26年度以降に継続する取り組みを含む。

### ②持続可能な緑化手法による生活環境向上

・多年性植物を活用したナチュラル  
ガーデン手法の普及

→平成24年度より各種講習を実施  
専門家、一般の愛好家それぞれに向けて開催

→メイン会場等のナチュラルガーデンから実  
践で学ぶことのできるハンドブックを発行

・街なかの緑化への意識の向上により  
魅力あるガーデンシティへ

→緑化活動団体等の交流会の開催  
→メイン会場等のナチュラルガーデンを住民  
との協働により維持管理  
→街なかの庭園等の再認識を促す

### (1) メイン会場 (植栽・展示・出展)

- ・会場建設・展示・出展事業計画
- ・屋内展示・協賛・営業参加事業計画

### (2) メイン会場 (行事・催事)

- ・公式行事事業計画
- ・催事事業計画

### (3) 全県展開・協働推進

- ・全県展開事業計画
- ・各種連携① (イベント・広域連携)
- ・協働推進・人材育成、ボランティア事業計画

### (4) 広報宣伝・観客誘致

- ・広報宣伝事業計画
- ・観客誘致事業計画

### (5) 会場運営・各種連携

- ・会場運営・交通輸送事業計画
- ・各種連携② (会場地元・街なか連携)

●会場建設

■前年度作成した実施設計に基づき、順次会場整備工事及び仮設駐車場整備工事を実施する。

鳥取県植物調達協議会に生産委託を行っている植物を会場に植栽する。

整備箇所	種別	平成25年											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月			
会場整備	基盤整備	■	■	■									
	会場施設整備				■	■	■	■	■	■	■		
	修景植栽整備			■				■	■				
	フェア施設撤去											■	■
仮設駐車場整備	駐車場整備				■	■	■	■	■	■	■		
	撤去											■	■

●展示・出展

■企業・団体、自治体、種苗メーカー、学校の出展を行う。

《出展予定》

企業・団体	39団体
自治体	22団体
品種(種苗メーカー)	13団体・24区画
大学、高校等	8団体

■県内の小・中・特別支援学校が「絵付けの植木鉢」の出展を行う。

《出展予定》

小学校	42校 5,417鉢
中学校	4校 74鉢
特別支援学校	6校 322鉢
計	52校 5,813鉢

■コンテナ、ハンギングバスケットの出展を行う。

- ・コンテナガーデン・・・60組 (前期30組、後期30組)
- ・ハンギングバスケット・・・100基 (前期50基、後期50基)

●屋内展示

■鳥取の花緑に関する取組の紹介や花緑を育む鳥取の自然や風土に基づく伝統文化などの魅力を発信する屋内展示

■内容:パネル展示、映像上映、立体展示など

■期日:フェア期間中

テーマ展示(3期入れ替え展示)

1期:竹と民具の世界

2期:天然杉と智頭林業

3期:鳥取砂丘とらっきょうの花

その他

山陰海岸ジオパーク展

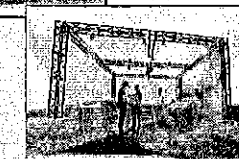
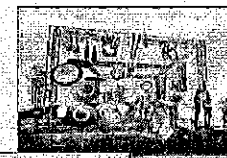
ナチュラルガーデンができるまで など

■場所:緑花の輪ゾーン

■スケジュール:

5月 展示内容の決定

5~8月 資料収集、展示物の制作・設営



●協賛・営業参加

■施設協賛、広報宣伝・観客誘致の広告協賛、資金・物品協賛等について企業・団体等へ勧奨し募集する。

・鳥取ウォーター(株) 物品協賛「ジオブルー」1万本(5月)

・その他、清涼飲料メーカーから飲物の協賛の意向あり(調整中)

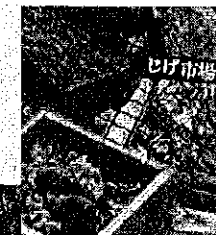
■フェア来場者をおもてなしする会場内サービスのための飲食・物販・サービスの業者選定及び調整を行う。

<飲食>

通期出店5ブース、スポット出店(土日祝)4ブース、  
緑花の輪ゾーンで障がい福祉事業所がカフェを運営、  
その他、移動販売車、自動販売機も計画

<物販>

お土産、書籍、植物等の販売



●内覧会 (案)

- 日時 9月18日(水) (午前)10:00~12:00 (午後)13:00~16:00
- 場所 主会場内
- 実施内容
  - ・報道関係者、旅行代理店、地元住民、協賛企業、実行委員などにフェアの説明を行う。

●オープニングセレモニー (案)

- 日時 9月21日(土) 9:00~9:15
- 場所 主会場 エントランスゲート前
- 実施内容
  - ・オープニングファンファーレ
  - ・開会
  - ・主催者あいさつ(知事)
  - ・テープカット
    - (国土交通大臣、知事、鳥取市長、公益財団法人都市緑化機構会長、国会議員、ポール・スミザーさん、松本若菜さん、県議会議員長、鳥取市議会議員長 等)

●開会式 (案)

- 日時 9月21日(土) 9:40~10:30
- 場所 主会場 じげ市場テント内ステージ
- 実施内容
  - ・ウェルカム演奏
  - ・開会
  - ・主催者あいさつ(知事、鳥取市長)
  - ・来賓祝辞(国土交通大臣、県議会議員長、鳥取市議会議員長)
  - ・来賓紹介、祝電披露
  - ・開会宣言(公益財団法人都市緑化機構会長)
  - ・イメージソング披露
  - ・アトラクション(和太鼓)
  - ・閉会

●閉会式 (案)

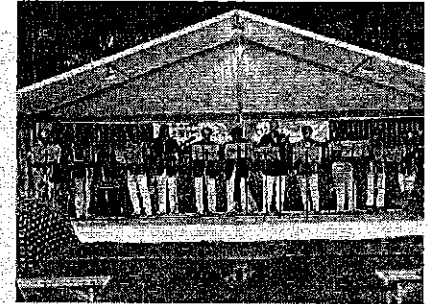
- 日時 11月10日(日) 15:00~16:00
- 場所 主会場 じげ市場テント内ステージ
- 実施内容
  - ・アトラクション(踊り)
  - ・開会
  - ・主催者あいさつ(知事、鳥取市長)
  - ・来賓あいさつ(国土交通大臣、県議会議員長、鳥取市議会議員長)
  - ・来賓紹介
  - ・コンテスト表彰「審査員特別賞」「来場者人気投票」
  - ・フェア旗引継ぎ、次期開催地(静岡県・浜松市)あいさつ
  - ・閉会宣言(公益財団法人都市緑化機構会長)
  - ・イメージソング・ふるさと合唱
  - ・閉会

●未来のとっとりシンポジウム (案)

- ナチュラルガーデンと生物多様性をテーマとしたシンポジウム
- 内容:基調講演、パネルディスカッション
  - ・ポール・スミザー氏、大学教授等
- 期日:9月29日(日)
- 場所:鳥取大学 ※日本緑化工学会と共催

●県民おもてなしステージ

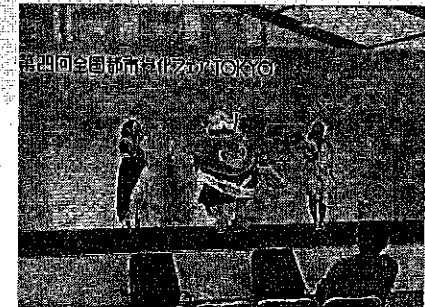
- 一般公募によるステージイベント
- 内容:音楽、コーラス、演劇、舞踊、ダンス、伝統芸能、大道芸など
- 期日:フェア期間中
- 場所:主会場じげ市場大型テント内ステージ
- スケジュール:
  - 4月 出演団体の日程調整
  - 5月 出演日の決定
  - 7月 出演団体等事前説明会



●市町村等PR催事

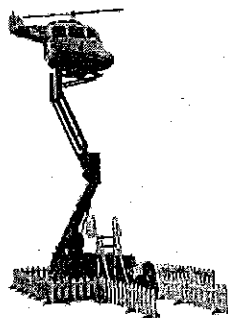
- 県内市町村及び鳥取県・鳥取市と交流の深い自治体などの魅力をPR
- 内容:ステージ催事、展示・物産販売
- 期日:フェア期間中の土日祝日を中心
- 場所:主会場じげ市場大型テント内ステージ・物販棟
- スケジュール:
  - 4月 参加日の日程調整
  - 5月 参加日の決定

※県交流推進課が、韓国、中国、ロシア、モンゴルに、フェア会場への誘致及びステージ参加を打診中



●自主企画催事

- 子どもやファミリーの来場者が楽しめる催事イベント
- 内容:遊具、動物とのふれあいなど
- 期日:フェア期間中の3連休を中心
- 場所:緑花の輪ゾーン
- スケジュール:
  - 5月 催事内容の決定
  - 5~8月 出展者との調整



●青島体験催事

- 湖山池や青島の魅力を再発見・再認識する催事イベント
- 内容:青島探検ツアー、ウォーキングなど
- 期日:フェア期間中の3連休を中心
- 場所:青島会場ほか
- スケジュール:
  - 5月 催事内容の決定
  - 5~8月 講師、関係者等との調整

●花緑作品展示・体験教室

- 暮らしの中での緑化活動につながる花緑の作品展示・体験教室
- 内容:作品展示、体験講座、講習会、団体活動紹介など
- 期日:フェア期間中
- 場所:緑花の輪ゾーン
- スケジュール:
  - 4月 出展団体の日程調整
  - 5月 出展日の決定
  - 7月 出展団体等事前説明会



●全県展開

- 各サテライト会場において、フェアにあわせた展示、イベントを行う。

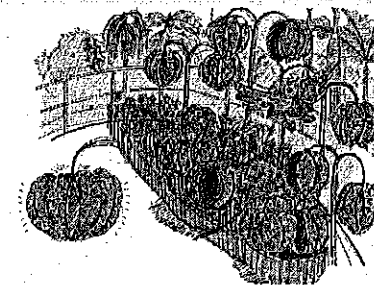
●とっとり花回廊

- 菊のトピアリー展
- ・テラス
- 花トリピーの
- ウエルカムガーデン



花トリピーが指揮するアヒルの合唱  
菊の楽器が勢揃い(ピアノ、コントラバス、音符など)

- ・水上花壇
- 音符、ウサギやクマの音楽会
- ・ドーム
- 花トリピーの
- ウエルカムガーデン



- ハンギングバスケット&コンテナ展
- 「果樹と宿根草の庭」グランドオープン
- 日本造園建設業協会鳥取県支部協賛
- コンサート
- ポール・スミザー氏講演会



●東郷湖羽合臨海公園

○燕趙園

・カラーリーフガーデン

燕趙園のイメージにあわせた中国を思わせるカラーリーフの花壇を展示

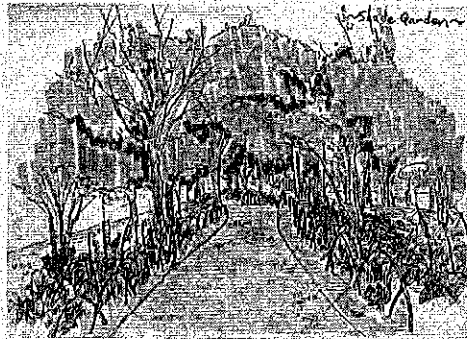


・燕趙園祭り(10月12日～14日)

ポット苗配布、花トリピー記念撮影、じゃんけん大会など

○あやめ池公園

・樹林のシェードガーデン  
タマノカンザシ通りを活用し、宿根草をメインにした自然風のガーデン



・親水公園の芝生広場にサフラン2万球を植え込み、秋の新スポットとして整備



・ハンギングバスケット展示

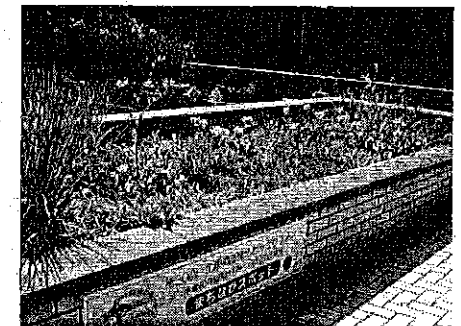
○J.R松崎駅周辺

いにしへの彩り回廊

背負い籠や柄杓などの農具を再利用したプランターと花木を組み合わせたギャラリーを商店街で展開  
三八市の発祥である「稲をかける竹(わたし)」をモチーフにした仕掛けにプランターを展示



■引き続き、まちなかスポット(修景花壇等)を設置し、フェアのPRを行う。  
鳥取空港、鳥取市内街区公園等  
・・・10箇所程度を予定



### ●緑化フェア応援イベント・連携イベント

■フェア応援イベントと銘打ち開催していただけるイベントに、無料招待券を提供

1. 対象

平成25年11月10日(日)までに鳥取県内及び、山陰海岸ジオパーク、鳥取自動車道、平成25年度山陰花めぐり会場を含む自治体で開催される各種イベント等

2. 応援イベントの要件

(1)「とっとりフェア応援イベント」と銘打ち開催していただくこと

(2)フェアのPRの機会を提供していただくこと

※花トリピー・オアシスえんじえるの参加、ブースの設置、グッズ等の配布などイベントの状況に応じて実施

(3)フェアのロゴマークや花トリピーのデザインをチラシ・ポスターなどに掲載していただくこと

3. 応援イベントに対する優遇措置

(1)フェア無料招待券の提供(1イベント当たり上限20枚)。イベントの副賞等にご活用いただける。

(2)とっとりフェアのHP、メールマガジンなどに開催案内等を掲載し、紹介する。

※イベント等の開催経費に対する支援は行っていない。

### ●山陰花めぐりプラス

■地元の方や観光に来られた方に、山陰を中心とした「花ツーリズム」の楽しみ方をご提案。

素敵なプレゼントがもれなくもらえるフラワースタンプラリーを開催中。



### ●その他の広域連携

■鳥取道沿線、山陰海岸ジオパーク等の自治体と連携し、サイトの立ち上げ、花トリピーを招いたイベント、フェア会場を掲載した周遊マップの発行等を順次推進中。

### ●みんなで作るとっとりフェアプロジェクト

■緑花の輪ゾーンで来場者をおもてなしするプログラムを県民のみなさん自身が企画・運営する。

■人数：30名

■開催時期：4～5月 企画検討会

・ガーデンチーム

・サービスチーム

・遊び・体験チーム

8～9月 準備作業

フェア期間中「おもてなしプログラム」の実施運営

### ●ナチュラルガーデン倶楽部

■ナチュラルガーデンづくりや普及に取り組む人材を育成することを目的として、ポール・スミザー氏をメイン講師に迎え、ナチュラルガーデンを基本から楽しく学ぶ講習会。受講生には主会場ナチュラルガーデンのガイドをしていただく。(全5回)

■人数：42名

■開催時期：4月6日(土) 実習

5月18日(土) ガーデンウォーク

フェア期間中 主会場ナチュラルガーデンガイド

フェア終了後 修了式

### ●花と緑のまちづくり講座

■花緑の育成技術とともに、幅広く花と緑のまちづくりに関するノウハウを学べる講座を開催し、花と緑のまちづくりを推進するリーダーを育成する講座。受講生には主会場でボランティアとして活躍いただく。(全5回)

■人数：43名

■開催時期：5月 県外視察(三田市オープンガーデン)

7月27日(土) 講座

9月7日(土) 実習

フェア期間中 主会場サポートボランティアとして活動

フェア終了後 修了式

### ●花緑交流会「とっとりみどりすとカフェ」

■とっとりフェアで高まった花と緑のまちづくりの機運を次につなげるため、フェアに関わった方や花緑に関心のある方を対象に活動事例発表、講演、交流会を開催する。

■人数：100名

■開催時期：12月



●ナチュラルガーデンマイスター養成講座

■ナチュラルガーデンを普及するために必要なプロの指導者を育成するため、ポール・スミザー氏を講師に迎え、実技講習会を実施する。フェア終了後、試験を実施し、合格者をマイスターとして認定する。(全10回)

■人数：29名

■開催時期：7月12日(金) 講座

フェア期間中 ナチュラルガーデンガイド、植栽管理ボランティアリーダー

フェア終了後 認定試験、修了式

●サポートボランティア

■ボランティアサロンでは、参加希望者からの相談に応じるとともに、6月まで募集を継続し、参加者の業務内容や参加日などを調整する。

参加者を対象とした事前説明会を開催し、フェア本番に備える。

フェア期間中は、会場内ボランティアサロンで、業務の割り振りや参加者のお世話を行う。

■スケジュール

6月末 募集締め切り

7月 参加者集約、登録人数確定

8月 事前説明会

フェア期間中 ボランティアサロンの運営

<サポートボランティアの活動>

参加内容	活動内容	活動人数/日
ボランティアサロン運営補助	サロンの運営・事務補助	2名
会場サービスボランティア	案内所業務補助 来場者のお出迎え 貸出所受付対応 介助サポート 巡回サービス	6~9名
植物管理ボランティア	花がら摘み 除草	8名
催事サポートボランティア	緑花の輪ゾーン運営補助 催事運営補助	5名

●広報宣伝

フェアの周知や観客誘致を図るため、各種広報宣伝を実施

■広報ツールの制作

3号ポスター・チラシ、パンフレット(A42つ折り)、ガイドマップ(B4観音折り・両面4色刷)、各種ノベルティグッズの作成など

■キャンペーン活動

・100日前イベント(6月8日・9日)

東・中・西部の各造園建設業協会支部「花と緑のフェア」と同時開催

東部：湖山池公園休養ゾーン(鳥取市金沢)

中部：あやめ池公園 西部：弓ヶ浜公園

内容：庭園展覧、植木・苗の展示販売、市町村PRブース(飲食物販)、ポール・スミザー氏講演会 等

・メディアキャラバンのほか県内外でのイベント等に参加し、オアシスえんじえるやキャラバン隊によるPR活動を実施

<連携事業>

・県東京本部・・・国際バラとガーデニングショウ(5月)、砂像花壇設置(7月)

・県関西本部・・・砂像花壇設置(6月)、ポール・スミザー氏講演会(7月)

・山陰海岸国立公園指定50周年記念事業との連携(8月・9月)

■屋外広告物の設置

砂像花壇、横断幕、PR看板、ポスター、のほりなどの設置

■メディア広報

新聞、テレビ、ラジオ、雑誌、広報紙等による広告宣伝とニュースリリースの配信やプレスツアーの実施(7月)によるパブリシティの獲得

内容	時期
日本海新聞開幕特集号(別刷り8面タブロイド判)	9月
山陽新聞広告	6月・9月
テレビ・ラジオCM(県内・岡山・香川)	9月
情報番組「スパイス」	毎月1回
県政テレビ「週刊とりリンク」	8月
さんいんキラリ(山陰地方の情報誌)	8月号
園芸ガイド(主婦の友社)	5月号・9月号
eclat(エクラ・集英社)	6月号
園芸新知識はなとやさい(タキイ種苗)	7月号

<連携事業>

内容	時期	連携先
読売新聞広告(首都圏)	6月・8月・9月	県企画課
読売新聞広告(関西圏)	8月・9月	県企画課
Webマガジン ALL About	8月	県企画課
遊悠West(NEXCO西日本)	未定	県関西本部
翼の王国(全日空)	8月号	市交通政策課
びよんびよんネット こんにちは鳥取市です	5月～9月	市広報室

■ホームページ

公式ホームページ、フェイスブックページ、花トリピーのツイッター、オアシスえんじえるのブログ、ユーチューブチャンネルによる情報発信

■その他

イメージソングの活用、スペシャル応援サポーター松本若菜さんの起用、応援団長コヤマみどりちゃん(アザラシ)の話題提供

●観客誘致

■入場券販売目標を達成するため、入場券販売管理センターによる委託販売ルートの販売促進活動を行うとともに、実行委員会直接販売ルートによる県内外の市町村、企業、団体、学校等へ、無料対象者も含めて販売促進・誘致活動を展開する。

・関西、中国地区の旅行エージェントを重点的に訪問し、旅行商品造成を依頼

・県観光政策課/観光連盟のグリーンウェイバスツアー誘致事業と連携

・県内では、入場券販売網はほぼ出来上がったので、事務局による手売りを強化する。

※現在鳥取市において、日帰りツアーへの助成を検討中

【参考】前売券販売実績(平成25年4月末現在)

区分	目標	実績
委託販売	36,000枚	30,393枚
直接販売	84,000枚	8,015枚
(行政機関)	(35,900枚)	(4,369枚)
(各種団体)	(48,100枚)	(3,646枚)
合計	120,000枚	38,408枚

※委託販売の数値は、3月末の実績

●会場運営

■平成24年度に策定した各種詳細計画を基に、各種マニュアル及びハンドブックを作成する。(8月)

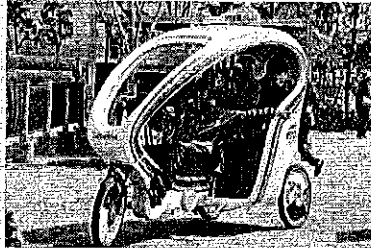
- ・会場サービス(案内所、貸出サービス、迷子・落とし物対応等)
- ・会場管理(通門管理、会場警備、危機管理、清掃・廃棄物対応等)
- ・情報センター

■各種スタッフ研修(8~9月)

ボランティア、民間スタッフ、  
県・鳥取市応援職員

■主会場での消防訓練(9月12日)

■会場内のメイン通路でペロタクシー  
(自転車タクシー 有料)を運行。



●交通輸送

■平成24年度に策定した各種詳細計画を基に、交通運営実施マニュアルを作成する。

6月 交通サイン計画に係る現地確認

7月 渋滞対策検討協議、交通広報実施

8月 交通運営実施マニュアル作成

■公共交通機関等との連携

●くる梨

フェア入場券を鳥取市100円循環バス「くる梨」降車時に乗務員へ提示すると、乗務員が入場券に日付スタンプを押し、日付スタンプの当日に限り「くる梨」が1日乗り放題になる。

※フェア入場後でも会場内の案内所で日付スタンプを押すことができる。

●ループ麒麟獅子(土日祝のみ運行) ※未定

フェア期間中、フェア会場前を経由するルートでのループ麒麟獅子の運行について、現在、鳥取市観光コンベンション協会と協議中。



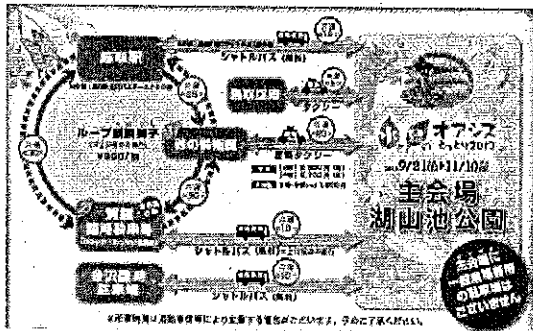
●賀露周辺店舗との連携

「かるいち」や「わったいな」などの臨時駐車場周辺店舗で、フェア来場者を対象としたお得なサービスを実施。

◆定額タクシー(鳥取市実施)

フェア会場一砂の美術館間の定額タクシーを導入。

特に、土日祝日は1200円とお得な設定。



●会場地元との連携

■湖山地区

○主会場周辺の道路沿いに、ハンギングバスケットを展示

○湖山地区の歴史文化を訪れる「ストーリーロード」を設定し、フェア来場者を案内する。

・天神山城跡・・・1466年から約1世紀、因幡地方支配の拠点

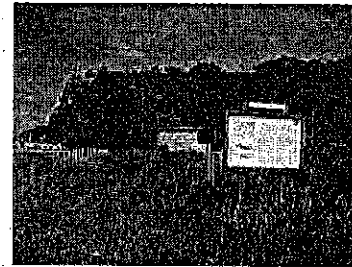
・和泉式部産水(うぶみ)の井戸・・・和泉式部の産湯の水を汲んだ井戸

・尾車文五郎の力士塚・・・尾車部屋の初代親方の墓碑

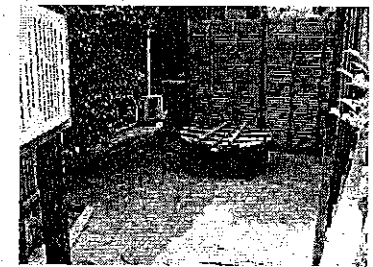
○レンタサイクルを主会場およびJR鳥取大学前駅で貸出(各10台)

■松保地区

主会場近くの緑地帯に植栽して、フェア来場者をおもてなし



天神山城跡



和泉式部産水(うぶみ)の井戸

●街なかとの連携(◆は鳥取市事業)

■鳥取市中心市街地

○100円循環バスくる梨との連携(再掲)

○街なかの庭園紹介マップ発行

○フェア半券等による街なか店舗における割引

◆市民による街なか緑化関連展示支援

◆フェア期間中の旬の素材を強調したフェア連携街なか飲食店マップ発行

◆その他、会期中のフェア関係イベントを検討中

■鳥取市内

○やまびこ館等の料金割引(依頼中)

○全旅館・ホテルにおける、前売券販売もしくは取次の実施(依頼中)

◆トライアングルスタンプラリー(砂の美術館・因幡万葉湖・緑化フェア)

◆フェア会場を掲載した因幡街道周遊マップ発行